

長久手市人口ビジョン・まち・ひと・しごと創生総合戦略 ～一人ひとりに役割と居場所があるまちづくり～33の取組を市民主体で進めます!

☎ 経営企画課 56-0600

背景

日本では、2008年をピークに人口が減少しており、高齢化も進行しています。このような下で、将来にわたって活力ある日本を維持するために、「まち・ひと・しごと創生法」が制定されました。

また、2060年に約1億人程度の人口を維持するという国の「長期ビジョン」と、2015年度から5年間の目標や取組をまとめた「総合戦略」がつくられ、地方公共団体においても、この「長期ビジョン」を踏まえたそれぞれの地域の「人口ビジョン」と、その人口ビジョンに沿った対策をまとめた「総合戦略」の策定が必要となり、本市でも長久手市人口ビジョン・まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定しました。

本市の人口ビジョン

本市では、次の総合戦略の取組を推進することにより、2060年に70,000人程度の人口規模を目指します。

本市の総合戦略

本市では、全国的な人口減少の流れとは反対に、当面の間、比較的若い世代を中心に転入が続き、人口が増加する可能性が高いと考えられます。しかし、いずれは、超高齢・人口減少社会を迎えます。

こうした将来の社会変化に対応するためには、今のうちから、市民一人ひとりが、地域の一員として、自分の持っている力を活かして活躍していくことが重要とし、「一人ひとりに役割と居場所があるまちづくり」を戦略の根底に据え、次の目標を掲げました。

基本目標1 役割・しごとづくり

「誰もが活躍できる役割・しごとをつくる」

【取組例：ながくて地域スマイルポイント事業、市民総動員のまちの計画づくりプロジェクト】



基本目標2 子育て支援

「子どもを通して家族と地域の輪が広がるまちをつくる」

【取組例：地域学校サポート事業、放課後子ども教室の拡充】



基本目標3 地域コミュニティ・地域福祉

「地域のつながりを構築し、元気に安心して暮らせるまちをつくる」

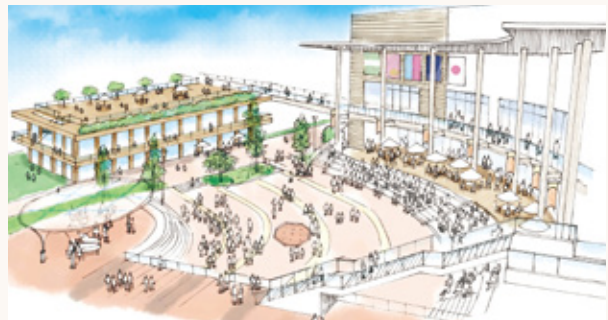
【取組例：小さな拠点形成事業(まちづくり協議会設立と共生ステーション)】



基本目標4 観光交流

「地域の魅力を活かし、賑わい・活気・交流をつくる」

【取組例：リノモテラス整備事業】



この総合戦略は、市HPのほか、市役所西庁舎1階情報コーナーでもご覧いただけます。